

COFI 中・大規模木造建築設計セミナー

ーホテル事例からの考察とツーバイフォーの遮音について学ぶー

北米では低層ホテルの実に約6割が木造で建てられています。経済的かつ木造ならではの魅力的なデザインで、多くのホテルオーナーに木造が選ばれています。一方、日本国内ではインバウンドによる宿泊施設需要が高まっています。カナダ林産業審議会(COFI)ではこのたび下記のとおりセミナーを開催いたします。枠組壁工法(ツーバイフォー工法)で建てられたホテルの事例をもとに中・大規模木造の宿泊施設の設計の勘所を解説し、併せて木造建築において重要な課題である遮音についての設計・施工の考え方を解説します。また、木造の小屋組や床組架構に有効な手法であるネイルプレートトラスの活用方法や使用事例をご紹介します。これまで培った住宅建設の技術を活かして中・大規模木造建築にチャレンジされる皆様に支援いたします。ぜひご参加ください。

【セミナー日程・会場】 (定員各50名)

開催地	日程・時間	会場
仙台	2017年11月8日(水) 13:00~17:00	吉野石膏仙台研修センター(仙台市若林区卸町東2丁目2番22)
東京	2017年11月9日(木) 13:00~17:00	吉野石膏虎の門ビル(東京都港区西新橋2-13-10)
神戸	2017年11月10日(金) 13:00~17:00	吉野石膏神戸研修センター(神戸市中央区港島南町1-6-3)
札幌	2017年12月5日(火) 9:15~12:30	かでの2.7(札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル)
名古屋	2017年12月6日(水) 13:30~16:45	ウインクあいち(名古屋市中村区名駅4-4-38)
福岡	2017年12月7日(木) 13:30~16:45	博多バスターミナル9階(福岡市博多区博多駅中央街2-1)

【プログラム】

- [講演 1] 「ツーバイフォー工法による宿泊施設事例紹介と設計の勘所」(約90分) / 菊池 清 氏
 - [講演 2] 「遮音のメカニズムと、せっこうボードの役割」(約50分) / 株式会社吉野石膏DDセンター担当者
 - [講演 3] 中・大規模木造建築に有効なネイルプレートトラス事例解説(約30分) / 日本木質トラス協議会担当者
- ※ショールーム見学・遮音体験 --- 仙台・東京・神戸会場では、吉野石膏研修センター内の施設で壁・床の遮音性能を実体験します。(約50分)

【講師紹介】

菊池清氏 ; 1970年日本大学卒業、篠原建築設計事務所入所。74年よりハウジングシステム研究所で枠組壁工法の日本導入の研究と実務に従事。76年に(株)新精神を設立し代表取締役就任。2017年よりつばさ設計株式会社 取締役就任。(一社)日本ツーバイフォー建築協会 耐火建築物等講習会講師、施工管理小委員会委員・アドバイザーなどを務め、同工法の設計の後継者育成にも尽力している。NPO法人建築技術支援協会会員。

【概要】

- 受講料 : 3,000円(資料代込)
- 主催 : カナダ林産業審議会(COFI) SPFグループ www.cofi.or.jp
- 共催 : 日本木質トラス協議会 www.jwtc.org
- 後援 : 国土交通省、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本ツーバイフォー建築協会、カナダ大使館、カナダ領事館、カナダ政府札幌通商事務所、カナダ政府西日本通商事務所
- 認定制度 : 建築士会CPD認定プログラム。本セミナー受講により3単位の取得が可能です。
- 問合せ先 : カナダ林産業審議会(COFI) SPFグループ TEL:03-5401-0533 FAX:03-5401-0538

【お申込みはメール・FAX・ウェブサイトから】

メールでのお申し込みは、①ご希望会場 ②法人名 ③部署名・役職 ④参加者の氏名 ⑤メールアドレス ⑥電話番号 ⑦FAX番号を info@cofi.or.jp までお送り下さい。メールタイトルは「〇月〇日(開催地)セミナー申し込み」として下さい。受付後5日以内に受講票と受講案内をメールでお知らせいたします。設定によってはメールが受信できない場合がありますので5日以上経っても連絡がない場合はお手数ですが再度ご連絡ください。

FAXからのお申し込みは下欄をご利用ください。ウェブサイト(www.cofi.or.jp/events)からもお申込みいただけます。

FAXご返信の場合はこちらへ➡03-5401-0538 ※個人情報承諾なく第三者に提供することはありません。

チェックしてください➡ セミナーに申し込む

①ご希望会場	○をつけてください → 仙台・東京・神戸・札幌・名古屋・福岡	
②法人名		
③部署名・役職		
④氏名		
⑤E-mail		
⑥電話/⑦FAX	電話	FAX

